

西日本工業倶楽部

第1207回 講演会のご案内

一般社団法人 西日本工業倶楽部
交流委員長 山口幸之助

「北九州からバイオテクノロジー産業の芽を」

講 師 北九州市立大学 国際環境工学部
先制医療工学研究センター長 櫻井 和朗氏

日 時 平成 31 年 3 月 22 日 (金曜日)
会 食 12:00~13:00
講 演 13:00~14:30

会 場 西日本工業倶楽部

会 費 3,000円

櫻井様は、昭和 59 年、大阪大学大学院理学研究科高分子科学専攻課程修了後、同年、鐘紡㈱に入社されました。平成 12 年同社を円満退社、出向先であった科学技術振興事業団を経て、平成 13 年に開学された北九州市立大学国際環境工学部に、同年 10 月、環境化学プロセス工学科教授として着任されました。

健康寿命と生命寿命のギャップが埋まれば、高齢化社会は人類が求めてきた明るいユートピアであるとも言えます。そのためには若年層や中高年の保健政策を通じてリスク因子をできるだけ早く解消することが極めて大切です。健康管理や健康診断の適切なフィードバック、予防医療や再生医療、さらには認知症予防に対する取り組みも必要です。

北九州市立大学国際環境工学部では、開学以来これらの基礎技術に取り組みされており、中でも免疫系を人工的に制御する選択的な薬物送達ナノデバイスの分野では、世界をリードする先端的で斬新な科学・技術の開発に成功されています。

そのバイオテクノロジー技術のベンチャー企業『Napa Genomics』の副社長でもある櫻井教授に、起業から現在に至るまでの技術開発と、成人病などの予防にも効果的なナノの基礎技術を分かりやすく紹介いただきます。

多数の皆さまのご聴講をお待ちしております。

※ご本人以外のご出席も歓迎します。ご出席の方はこの用紙に記入のうえFAXください。

出席通知(平成 31 年 3 月 22 日)

FAX 093-871-1071

(返信 月 日すみ)

会社名

出席者名
